

岡山・京都文化フォーラム

再発見！地域の文化力

岡山、京都には、それぞれ長い歴史の中で培われてきた独自の「文化力」があります。東日本大震災を機に見直す機運が高まる中、地域が一層輝くためには、文化力をどう生かしていけばよいか考えます。

十二月十七日 土 午後一時半～（開場 午後一時）

山陽新聞社さん太ホール（岡山市北区柳町） 参加無料 《事前申し込み》

主催 山陽新聞社、京都新聞社 特別協賛 西日本旅客鉄道株式会社

企画協力 ソフィア 京都新聞文化会議 後援 岡山県、岡山市、京都市観光協会

【第一部】◎ピアノ演奏 河野美砂子氏（ピアニスト、歌人）

【第二部】◎パネルディスカッション「再発見！地域の文化力」

大原謙二郎氏（大原美術館理事長）

大西清右衛門氏（釜師 大西家十六代、大西清右衛門美術館館長）

河野美砂子氏

コーディネーター 江見肇（山陽新聞社編集局文化部長）

◎申し込み方法

はがき、ファックス、メールで、郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入し、左記までご応募下さい。応募者多数の場合は抽選となります。当選者には十二月七日過ぎに聴講券をお送りいたします。

ハガキ 〒700-1848 山陽新聞社事業本部「岡山京都文化フォーラム」係

ファックス 〇八六一八〇三二五 メール b.jigy@sanryo.oni.co.jp

◎申し込み締め切り 十二月五日(月) 必着

【フォーラムに関するお問い合わせ】

山陽新聞社事業本部 TEL 〇八六一八〇三二八〇一五



大原美術館理事長

大原謙二郎氏

1940年、神戸市に生まれる。63年、東京大経済学部卒業。68年、エール大大学院経済学部博士課程修了。その後、倉敷レイヨン（現㈱タラシ）に入社。82年、副社長として財務、総務、経営管理、研究開発などを担当。90年、㈱中国銀行に移り、98年まで同行副頭取。現在、公益財団法人大原美術館理事長として経営にあたる。倉敷芸術科学大客員教授として非常理事業経営論を講義。ほかに財団法人倉敷中央病院理事長、社団法人岡山県文化連盟会長などを兼ねる。著書に「倉敷からはこう見えるー世界と文化と地方についてー」など。倉敷市在住。



釜師 大西家十六代
大西清右衛門美術館館長

大西清右衛門氏

千家十職の釜師 大西家の十六代当主。1961年に十五代清右衛門の長男として京都市に生まれる。大阪芸術大美術学部彫刻卒業。93年に十六代を襲名し、96年に芦屋釜の幻の技法とされた「挽き中子技法」の再現に成功。98年、初個展を京都で開催するとともに、工房を設ける京都市中京区釜屋町に「大西清右衛門美術館」を開設、館長に就任する。2006年には歴代中の名手「二代清右衛門」の復元に成功するなど、過去の技法や名品を手本とし、新たな創造を試みている。03年、京都市芸術新人賞受賞。06年、京都府文化賞奨励賞受賞。著書に「茶の湯の釜」。



ピアニスト、歌人

河野美砂子氏

京都市生まれ。京都市立芸大卒業後、ウィーン国立音大などに留学。帰国後、5年に及ぶリサイタルシリーズ「ユーベルトとシテーンベルク」やモーツァルトに会いたいなど様々な演奏会を企画。また、P.カルミレツリ氏（元イムジチ合奏団首席ヴァイオリニスト）を始めとする国内外のソリスト、交響楽団との協演も行う。1988年淡路島国際室内楽コンクール優秀賞。近年では、同市内を中心にミニ演奏付き講演会やサロンコンサートを月1回ほどのペースで開催するなど積極的に活動している。歌人としては95年第41回角川短歌賞。2004年、第一歌集「無言歌」で第5回現代短歌新人賞受賞。新聞や雑誌へのコラム連載、掲載など多数。